

川のお助けガイド

豊川／下・中流部〈河口から当古橋まで〉

豊川のあらまし

自然環境は、楽しく、潤いあるひとときを過ごすことのできるかけがえのない存在。でも、時として私たちの想像を越えた危険な横顔を見せることがあります。

この川のお助けガイドには豊川における水難事故の危険性のある箇所や、過去の水難事故発生箇所を掲載しています。また、河川利用や緊急時に役に立つ情報、河川利用マナーなども併せて紹介しています。

これから河川利用を計画する方、実際に河川を利用されている方など、安全に河川環境に親しむために、河川水難事故未然に防ぐ川のお助けガイドをご活用ください。

この地図の使い方

●水難事故の危険性

水難事故の危険性がある箇所には、それぞれの危険内容を下のイラストマークで示しています。また、個別の危険要因なども併せて掲載していますので参考にしてください。

※ご紹介している情報は、過去の水難事故歴や取材などによりその危険性が認められた箇所に限っています。河川の現況や気象状況などによって、水難事故の危険性は大きく異なってきます。他の箇所でも、十分に注意をしてご利用ください。



…樋門、取水口など

●河川利用や緊急時に役立つ情報

下のマークで表記しています。



●河川の右岸、左岸について

河川を上流から下流に向かって眺めた時、右側を右岸、左側を左岸と呼びます。

本リーフレットに掲載されている内容は令和5年10月10日現在の情報です。

豊川は、その源を愛知県内で最大級の原生林を有する北設楽郡設楽町の段戸山(標高1,152m)に発し、東三河地域の中央を流れ三河湾へと注ぐ延長77kmの河川です。豊川が流れる愛知県東三河地方は、かつては「穂の国」と呼ばれたほど実り豊かな地域であり、豊かな自然を育み、東三河に暮らす人々の生活を支える豊川は「母なる豊川」として、流域住民から親しまれてきました。豊川には、河畔林をはじめ豊かな環境が多く残されており、様々な動植物の生息環境ともなっています。また、河川の水質も良好なことから、まさに東三河の人々にとって潤いと親しみあるふるさとの川となっています。現在では、沿川住民の身近な憩いの空間として、スポーツ・野外レクリエーション・伝統行事・イベント等、河川と住民とのふれあいの場や身近な環境教育の場として盛んに活用されています。



この地図には水難事故の危険がある場所となぜ危険なのかその理由がかけられているよ。みんながいつも遊んでいる場所に危険がないかどうかチェックしてから出かけよう！



川に行く前に準備しておこう 1

いざという時、役立つグッズ

川では思わぬことでケガをしたり、熱中症や低体温症などの危険もあります。市販のファーストエイドキットに自分に必要な医薬品を加えるなどして持参しましょう。また、ビニール袋は、ゴミを入れるだけでなく、ぬれた衣服を入れたり、時には雨具のかわりにもなります。余分に持っていくと便利です。



川に行く前に準備しておこう 3

服装チェック



また、水中で活動するためには、常に頭部を水面から出して呼吸する必要があります。特に河川は水面下の様々に複雑な流れや強い流れがあり、陸上からの目視ではなかなか判別しにくい深みがあります。このような川的环境下で頭部を水面に出し続けるには人間の持つ浮力だけでは限界があり、何らかの形で浮力を補う必要があります。その最も効果的で効果的な手段がライフジャケットを着用することです。



川に行く前に準備しておこう 2

天候を忘れずに確認

当日の天候は忘れずに確認しておきましょう。遊びに行く箇所だけでなく、上流地域の天候もチェックしておくことより安全です。テレビ、ラジオ、電話以外でも、日本気象協会のほか、新聞社や放送局、検索サイトなど、インターネットを利用して地域の気象情報を確認できます。また、中部電力のサイトでは雷の発生状況をリアルタイムに見ることが出来ます。

●(財)日本気象協会 気象情報サイト…<https://tenki.jp/>
●中部電力(株) 雷情報…<https://powergrid.chuden.co.jp/kisyo/>

川に行く前に準備しておこう 4

川の状況をチェックしておこう

上流に降雨があると川は増水します。また、ダムからの放流があると水位は増すことになります。現在では、河川管理者がホームページなどで24時間の川のライブ画像を配信していますので、チェックしてから出かけましょう。

●河川ライブ画像(国土交通省 豊橋河川事務所)
<https://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/kasen/index.html>

川に行く前に準備しておこう 5

携帯で河川情報がチェックできる

外からでも川の最新の状況をチェックできる裏技があります。携帯電話のサイトからアクセスでき、国が管理する109水系の河川に関する情報を提供しています。ちょっと曇りがあやしいなど、天候の変化が予想される時は、まだ、遅くありません。迷わずアクセスしてみましょう。

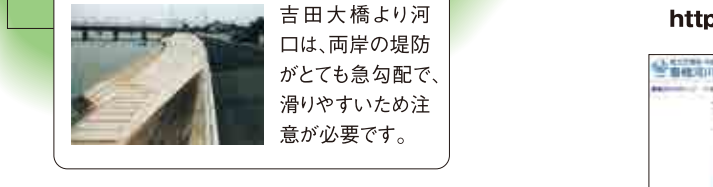
●提供している主な情報
①雨量[現況、履歴、経時グラフ表示]
②水位[現況、履歴、指定水位の超過表示、断面図・経時グラフ表示]
③ダム情報[流域平均雨量、流入量、放流量、現貯水量、貯水率]



豊橋下流～新幹線橋下流



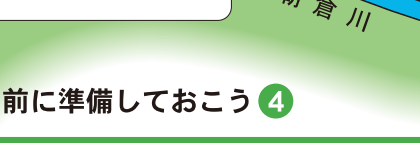
吉田大橋～河口・両岸



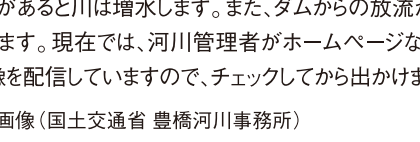
金色島・右岸



ポール水制・右岸



牛川渡船場下流・右岸



下条橋上流・左岸②



ブロック水制・右岸



放水路管理所付近



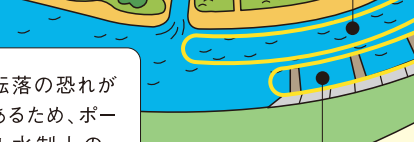
分流せき



正岡橋下流



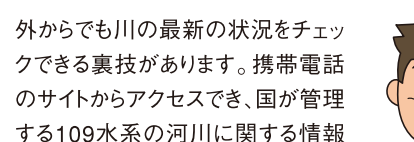
正岡橋上流



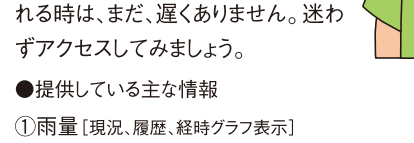
北島河川敷公園



北島河川敷広場



豊橋水位観測所



吉田大橋



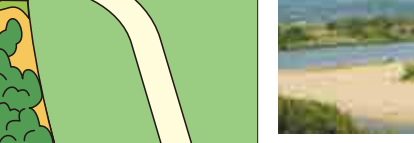
豊橋市役所

豊橋市役所から見た豊川の様子

下条橋上流・左岸①



牛川渡船場・両岸



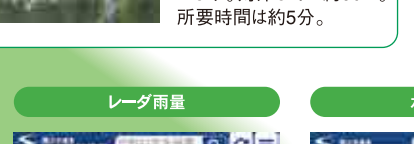
牛川の渡し



牛川渡船場下流・右岸



ポール水制・左岸



金色島・右岸



ポール水制・右岸



牛川渡船場下流・右岸



下条橋上流・左岸②

ブロック水制・右岸

豊橋市役所から見た豊川の様子

